



川崎市 木造保育園(延床1,080㎡)

- 本社所在地：神奈川県相模原市
- 事業概要：注文住宅および共同住宅等を対象とした木造建築事業。
グランピング施設「TENT一宮グランピングリゾート」の運営事業。
- 常時使用する従業員：116名(令和6年9月期)(※1 令和7年4月末時点：63名)
- 現在の売上高：66億円(令和6年9月期)
- 法人番号：1021002027631
- Web：https://www.buildart.co.jp/
- ※1：令和6年11月末、リニア中央新幹線の車両基地建設による用地買収に伴い、やむを得ず野菜工場を閉鎖したため。

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
久米 理士

自然と生きる都市へ、木造建築が導く持続可能な社会

私たちは、「建築を通じて、地域社会と環境、次世代の暮らしに貢献する存在でありたい」と考えています。木造による空間創出(注文住宅/共同住宅/非住宅等)を通し、多様な暮らしと環境価値の調和を追求してまいりました。木材は再生可能資源であり、CO₂を長期に固定する脱炭素素材として、社会的意義を持つ存在です。今後は、木造の中大規模・高層建築に挑戦し、森林組合との共創や地域材を活かした地産地消型建築を推進。地域の資源と技術を次世代へとつなぎ、都市の木造化と新たな街づくりを担います。地域の活性化と脱炭素化の両立を基軸に、J-クレジットの創出、雇用機会の拡大および賃上げへの波及を通じて、社会・経済・環境が循環・共生する持続可能な地域社会の実現を目指します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標



課題

- ・木造高層建築に対応した構造設計・施工ノウハウの蓄積
- ・都市部の建築主向けの提案型営業モデルの確立
- ・大型案件対応を担う設計・施工管理人材の採用と育成
- ・木造中大規模建築のブランディング強化・情報発信の戦略化

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・BIMの活用、耐火構造に関する研修の実施、外部設計事務所との連携による木造高層建築対応力の向上。
- ・都市部建築主向けの提案営業体制の再構築と、環境性能やコスト優位性を訴求する営業資料の整備。
- ・即戦力人材の採用と、若手設計・施工管理職の育成による大型案件対応力の強化。
- ・中大規模木造建築の価値訴求に向けたブランド戦略と、専門メディア・展示会を活用した発信力の強化。

実施体制

- ・代表取締役直轄のもと、木造高層建築分野に特化した専門部門を中核に据え、社内外の専門人材を有機的に連携させた体制を構築。
- ・構造設計や耐火性能に強みを持つ複数の外部設計事務所と連携し、技術的信頼性を確保した設計・施工プロセスを整備。
- ・若手の施工管理職および設計職の育成を計画的に進め、将来的な案件拡大に対応できる実行体制の強化を図る。

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

自由記載（例：売上高100億円実現に向けた具体的措置）

【補足：売上高100億円実現に向けた事業構造】

本計画では、住宅事業の安定成長を基盤としつつ、環境負荷の低減・都市の木造化に貢献する木造高層建築の実現・商品化を第二の成長軸と位置づけています。
 2030年時点における事業構成は、住宅事業：約82億円、新規事業：約25億円と想定しており、これらを合算して総売上高107億円を実現する計画です（下図参照）。



【モデルビル外観パース】

